

## 【 8 款 土木費 】

地域の産業、経済、文化ならびに観光産業の発展、市民の日常生活の向上を図るうえでも道路交通網の整備は不可欠なものであり、建設行政の役割は多大なものがある。近年の厳しい社会情勢の中で、限られた財源を有効に活かしながら、平戸市総合計画に基づき、「安全・安心なまちづくりの推進」「まちを支えるネットワークの充実」の2本を柱に建設事業を推進した。

また、河川改良、急傾斜地崩壊対策事業などの緊急的な事業の実施により、市民の生命と財産を災害から守る防災施設の整備も行った。

都市計画事業では、自然と調和した機能的で美しく、快適に暮らせる環境を目指し、街なみ環境整備事業、まちづくり総合整備事業や都市公園の整備を行い、安心・安全なまちづくり、個性的で魅力ある街なみづくりの整備に努めた。また、本市にふさわしい都市の将来像の実現に向けた指針となる都市計画マスタープランの策定に向けた取り組みに着手した。

住宅事業では、大久保団地の建替事業を行ったことにより、入居者及び地域の居住環境の整備を図るとともに、老朽化した既存住宅の改修を行い、安全で快適な住環境づくりに努めた。

### （1）道路新設改良

実施計画に基づき、交付金事業として山中・紐差線外2路線、過疎対策事業として南川原循環線外3路線、辺地対策事業として深月線外4路線の計12路線の改良舗装工事を実施するとともに、県関連事業、単独改良工事等を実施し、豊かで住みよい生活環境づくりに努めた。

### （2）河川改良

河川改良工事においては、中津良川外19河川の工事実施により、河川の氾濫及び護岸の崩壊を防止し、住民の安全確保に努めた。

### （3）急傾斜地崩壊対策

災害危険箇所指定された地域において、市営事業（県補助）として小川地区（度島町）外1地区の工事を実施し、安全・安心なまちづくりに努めた。

### （4）建設海岸自然災害防止対策

建設海岸の災害防止のため、県営事業において船越地区の海岸護岸の整備を行い、安全・安心なまちづくりに努めた。

### （5）港湾整備

船舶の安全性の向上と離島航路利用者の利便性、安全性を確保するため港湾整備を行った。平戸港においては、歩行者の平戸オランダ商館までの動線確保のために棧橋タイプ遊歩道の整備に着手した。

### （6）都市公園整備

市内に設置している都市公園の利便性向上と安全性の確保のため、老朽化した施設を改修し、利用者の憩いの場として整備を行った。

### （7）美しいまちづくり推進事業

平成15年度に「歴史を活かした歩いて楽しいまちづくり」を基本理念とした平戸港周辺地区景観形成事業基本計画を策定し、街なみ環境整備事業整備方針とした。平成17年度からは平戸城下旧町崎方地区街なみ環境整備事業計画及び平戸城下旧町地区（浦の町・宮の町・木引田町・新町）及び（魚の棚町・職人町）街なみ環境整備事業計画に基づき、修景施設、電線類地中化等の整備を進めている。

大島村神浦地区では街の優れた景観や伝統的な街なみを地域の共有財産として次世代に伝えるため、個性的で魅力ある街なみの整備に向けた取り組みを行っている。

平成23年度は、住宅等修景として崎方地区3棟、平戸城下旧町地区（浦の町・宮の町・木引田町・新町）5棟、地区施設整備として、電線類地中化実施に伴う関係設備、道路美装化等を整備し、加えて消防格納庫の整備を行った。

また、まちづくり景観資産登録・保全制度により、景観資産として登録されている建造物の現状を保存するため改修事業2棟を行うとともに、県内初の景観木として慈眼桜の登録を行った。加えて、平戸城下旧町地区広告景観モデル地区支援制度に基づき、屋外広告物の除却・改修の助成を行った。

また、平成21年度に策定した「都市再生整備計画」に基づき、市街地中心部の活性化を図るため、まちづくり交付金を活用した「まちづくり総合整備事業」を行っている。

平成23年度は、都市計画道路亀岡循環線の改築事業に係る用地取得及び補償を行い、また、平戸観光交流センター（仮称）建設事業については、補償費の算定調査を実施した。

### （8）住宅整備

入居者の生活の安全及び住みよい住環境の向上を図るため、里団地2棟10戸の外壁改修・屋上防水工事を行うとともに、地域活性化・きめ細かな臨時交付金等を活用し老朽化した既存住宅の改善を行った。

また、老朽化した大久保団地については、建設最終年度となり、既存住宅2棟10戸の解体及び公営住宅1棟6戸の建設を行い、事業全体として建替9棟50戸及び集会所1棟を建設し、良質な住宅を供給するとともに、入居者及び地域の居住環境の整備に努めた。

事業名	事業内容	事業費
活力創出基盤整備総合交付金事業 (建設課) 【事項別明細書 260 頁】	①山中・紐差線道路整備事業 110,100 千円 (改良) L=720m W=5.5 (9.25) m (舗装) L=755m W=5.5 (9.25) m ②山中・紐差線橋道整備事業(橋梁) 6,000 千円 (測量・設計) L=420m W=5.5 (7.0) m ③神宮坂口線道路整備事業 21,000 千円 (測量・設計) L=870m W=5.5 (9.25) m	137,100
地域活力基盤創造交付金事業 (建設課) 【事項別明細書 262 頁】	【平成 22 年度繰越明許費】 ①山中・紐差線道路整備事業 60,680 千円 (改良) L=525m W=5.5 (9.25) m (舗装) L=400m W=5.5 (9.25) m ②下亀釜田線道路整備事業 11,750 千円 (改良) L=535m W=5.5 (9.25) m (舗装) L=546.5m W=5.5 (9.25) m ③堤線道路整備事業 4,250 千円 (改良) L= 0 (118) m W=5.5 (7.0) m ④北部海岸線道路整備事業 32,470 千円 (改良) L=252m W=5.5 (9.25) m (舗装) L=440m W=5.5 (9.25) m 事務費 81 千円	109,231
過疎対策道路整備事業 (建設課) 【事項別明細書 260 頁】 【事項別明細書 262 頁】	①南川原循環線道路整備事業 8,400 千円 (改良) L=274m W=4.0 (6.5) m (舗装) L= 64m W=4.0 (6.5) m ②田崎神鳥線道路整備事業 45,000 千円 (改良) L=100m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=411m W=4.0 (5.0) m ③飯良中通線道路整備事業 500 千円 (改良) L=100m W=4.0 (5.0) m ④後平梅崎線道路整備事業 9,700 千円 (測量) L=440m W=4.0 (5.0) m	63,600

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
85,951	49,045		2,104	市民生活に密着した主要市道の整備を重点的に実施するとともに、その他の生活道路についても単独改良及び安全施設の設置等を実施し、流末排水路の整備、急カーブの改良、老朽箇所を整備により、交通の安全が確保できた。そのなかで、本年度は、下亀釜田線、北部海岸線、大浜線、西の久保一号線、川内峠線、主師線、大根坂川内線が完了した。 また、県営事業として、県道及び国道の改良、舗装工事が実施され、交通の緩和及び安全性が保たれた。
70,925	36,900		1,406	
	63,600			

事業名	事業内容	事業費
過疎対策道路整備事業 (建設課) 【事項別明細書 262 頁】 【事項別明細書 264 頁】	<b>【平成 22 年度繰越明許費】</b> ①大浜線道路整備事業 33,600 千円 (改良) L=190m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=190m W=4.0 (5.0) m ②西の久保一号線道路整備事業 44,400 千円 (改良) L=145.5m W=4.0 (7.0) m (舗装) L=212m W=4.0 (7.0) m ③田崎神鳥線道路整備事業 46,800 千円 (改良) L=311m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=269m W=4.0 (5.0) m ④飯良中通線道路整備事業 5,800 千円 (測量) L=660m W=4.0 (5.0) m ⑤川内峠線道路整備事業 12,100 千円 (舗装) L=400m W=5.0 (6.0) m	142,700
辺地対策道路整備事業 (建設課) 【事項別明細書 262 頁】	①深月線道路整備事業 12,700 千円 (改良) L= 60m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=110m W=4.0 (5.0) m ②長崎鼻 1 号支線道路整備事業 17,000 千円 (改良) L=201m W=3.0 (4.0) m (舗装) L=230m W=3.0 (4.0) m ③主師海岸線道路整備事業 13,200 千円 (改良) L=267m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=412m W=4.0 (5.0) m ④岳平支線道路整備事業 12,000 千円 (改良) L= 85(176)m W=3.0 (4.0) m ⑤神山線道路整備事業 8,200 千円 (測量) L=550m W=3.0 (4.0) m	63,100
【事項別明細書 264 頁】	<b>【平成 22 年度繰越明許費】</b> ①主師線道路整備事業 15,000 千円 (改良) L= 95m W=4.0 (5.0) m (舗装) L=165m W=4.0 (5.0) m ②深月線道路整備事業 48,000 千円 (改良) L=118m W=4.0 (5.0) m ③大根坂川内線道路整備事業 18,500 千円 (舗装) L=601m W=4.0 (5.0) m ④主師海岸線道路整備事業 26,500 千円 (改良) L=140m W=4.0 (5.0) m ⑤岳平支線道路整備事業 33,400 千円 (測量) L=390m W=3.0 (4.0) m (改良) L= 0(128)m W=3.0 (4.0) m	141,400

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	142,700			
	63,100			
	141,400			

事業名	事業内容	事業費
道路単独改良事業 (建設課) 【事項別明細書 262 頁】	単独改良事業 57,645 千円 安全施設事業 12,220 千円 原材料支給 7,170 千円 ・改良事業 市道大垣線外 101 線 ・安全施設事業 市道伊是線外 27 線 その他(事務費) 791 千円	77,826
【事項別明細書 264 頁】	<b>【平成 22 年度繰越明許費】</b> <地域活性化・きめ細かな交付金事業> ・改良事業 市道神船線 外 17 線 33,186 千円 ・安全施設事業 市道深川線 外 5 線 6,814 千円	40,000
道路整備事業県 工事負担金 (建設課) 【事項別明細書 262 頁】	主要幹線である国・県道に係る地域の産業、経済、文化及び観光産業の発展、市民の日常生活の向上のため、次の整備事業に対する負担を行った。 ①国道 383 号道路整備事業 ・川内工区 <事業費 19,537 千円> 市負担金 2,696 千円 (改良) L=200m W=6.0 (9.75) m ・上中津良工区 <事業費 18,892 千円> 市負担金 2,607 千円 (改良) L=420m W=6.0 (9.75) m ②国道 204 号道路整備事業 ・田平荻田工区 <事業費 10,087 千円> 市負担金 1,392 千円 (改良) L=210m W=6.0 (7.5) m ③平戸田平線道路整備事業 ・野子工区 <事業費 89,918 千円> 市負担金 8,767 千円 (改良、橋梁) L=170m W=6.0 (9.45) m ・獅子・根獅子工区 <事業費 18,749 千円> 市負担金 2,742 千円 (舗装) L=3,400m W=4.0 (5.0) m ・高越工区 <事業費 19,159 千円> 市負担金 2,802 千円 (改良) L=140m W=5.5 (7.0) m ④以善田平港線道路整備事業 ・瀬戸工区 <事業費 14,298 千円> 市負担金 2,091 千円 (改良) L=250m W=5.5 (7.0) m ⑤田ノ浦平戸港線道路整備事業 ・崎方～木引田工区 <事業費 29,250 千円> 市負担金 2,925 千円 (電線地中化)	26,022

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		39	77,787	
31,066			8,934	
			26,022	

事業名	事業内容	事業費
道路整備事業 工事負担金 (建設課) 【事項別明細書 264 頁】	<p>【平成 22 年度繰越明許費】</p> <p>①国道 383 号道路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川内工区            &lt;事業費 24,653 千円&gt; 市負担金 3,402 千円            (改良) L=200m W=6.0 (9.75) m</li> <li>・水垂工区            &lt;事業費 29,022 千円&gt; 市負担金 4,005 千円            (改良) L=500m W=5.5 (7.0) m</li> <li>・草積工区            &lt;事業費 25,348 千円&gt; 市負担金 3,498 千円            (改良) L=20m</li> <li>・上中津良工区            &lt;事業費 34,848 千円&gt; 市負担金 4,809 千円            (改良) L=410m W=6.0 (9.75) m</li> </ul> <p>②国道 204 号道路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田平荻田工区            &lt;事業費 51,087 千円&gt; 市負担金 7,050 千円            (改良) L=250m W=6.0 (7.5) m</li> </ul> <p>③平戸田平線道路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野子工区            &lt;事業費 45,303 千円&gt; 市負担金 4,417 千円            (改良、橋梁) L=170m W=6.0 (9.45) m</li> <li>・飯良工区            &lt;事業費 33,922 千円&gt; 市負担金 4,961 千円            (測量) L=300m W=5.5 (7.0) m</li> </ul> <p>④以善田平港線道路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸工区            &lt;事業費 49,067 千円&gt; 市負担金 7,176 千円            (改良) L=250m W=5.5 (7.0) m</li> </ul> <p>⑤獅子津吉線道路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木ヶ津工区            &lt;事業費 26,189 千円&gt; 市負担金 3,830 千円            (改良) L=250m W=5.5 (9.25) m</li> </ul>	43,148
橋りょう整備事業 (建設課) 【事項別明細書 264 頁】	<p>橋りょうの腐食が進行しているため、次の補修事業を行った。</p> <p>①市道梅崎線橋りょう補修（黄昏橋） 380 千円            断面修復工 A=2.6 m<sup>2</sup></p> <p>②市道小薄香線橋りょう補修（ドンドン橋） 292 千円            断面修復工 A=2.0 m<sup>2</sup></p> <p>③市道名切線橋りょう補修（名切橋） 863 千円            石積工 A=12 m<sup>2</sup>、石張工 A=33 m<sup>2</sup></p> <p>④市道里線橋りょう補修（里橋） 640 千円            塗替塗装工 A=74 m<sup>2</sup></p>	4,360

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,600		39,548	
			4,360	橋りょう改修工事の施工により、住民の交通の安全が確保された。

事業名	事業内容	事業費
	⑤市道汐の浦線橋りょう補修（潮の浦橋） 断面修復工 A=7.1 m <sup>2</sup> 1,040 千円 ⑥市道秋葉参道線橋りょう補修（西里橋） 断面修復工 A=6 m <sup>2</sup> 221 千円 ⑦市道焼山・宮崎線橋りょう補修（久保田橋） 護岸補修 N=1 式 924 千円	
橋りょう長寿命化計画策定事業 （建設課） 【事項別明細書 264 頁】	橋りょうを計画的に補修するため、点検及び修繕計画策定を行った。 ①橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託 8,610 千円 ②橋りょう長寿命化概略点検業務委託 3,683 千円 橋りょう点検・修繕計画策定数 235 橋	12,293
河川改良事業 （建設課） 【事項別明細書 264 頁】	河川の氾濫及び護岸の崩壊防止のため、次の改修事業を行った。 ①中津良川河川改修事業 164 千円 練石積工 L= 1.0m ②福良川支川河川改修事業 176 千円 水路工 L= 6.0m ③木ヶ津川支川河川改修事業 1,029 千円 水路工 L= 50.0m ④櫛神川河川改修事業 1,239 千円 練石積工 L= 15.0m ⑤針木川河川改修事業 1,292 千円 水路工 L= 40.0m ⑥戸石川支川外 2 河川改修事業 777 千円 水路工 L= 40.0m ⑦船木川支流河川改修事業 987 千円 練石積工 L= 15.0m ⑧宮方川(1 工区)河川改修事業 1,264 千円 練石積工 L= 11.5m ⑨宮方川(2 工区)河川改修事業 683 千円 練石積工 L= 4.0m ⑩古田川外 1 河川改修事業 703 千円 浚渫工 V=183.0 m <sup>3</sup> ⑪神船川河川改修事業 772 千円 水路工 L= 49.0m ⑫名切川外 1 河川改修事業 1,248 千円 石張工 L= 13.0m ⑬山後川河川改修事業 771 千円 石張工 L= 10.0m ⑭深川支川河川改修事業 483 千円 浚渫工 V=180.0 m <sup>3</sup> ⑮神曾根川河川改修事業 346 千円 ブロック積工 A= 3.0 m <sup>2</sup>	13,983

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
7,990			4,303	道路交通の安全確保のため、これまでの事後保全的な対応から、計画的かつ予防的な対応に転換することで、橋りょうの長寿命化によるコスト削減が図られた。
			13,983	河川改修工事の施工により、河川の氾濫及び護岸の崩壊が防止され、住民生活の安全が確保された。

事業名	事業内容	事業費
河川改良事業 (建設課) 【事項別明細書 264 頁】	⑯生月小学校横水路改修事業 浚渫工 V=42.0 m <sup>3</sup> 252 千円	
	⑰釜田川支流河川改修事業 水路工 L= 48.3m 799 千円	
	⑱西流川支流河川改修事業 石積工 L=14.0m 998 千円	
	【平成 22 年度繰越明許費】 〈地域活性化・きめ細かな交付金事業〉	3,000
	①猪渡谷川河川改修事業 石積工 L=20.0m 2,264 千円	
	②火用心川河川改修事業 底張工 A=45.0 m <sup>2</sup> 736 千円	
急傾斜地崩壊対策事業 (建設課) 【事項別明細書 266 頁】	災害危険箇所指定された地域の安全で安心できる生活基盤づくりのため、次の地区の防止事業を行った。	12,200
	①潮の浦(2)地区 L= 32.0m 8,100 千円	
	②小川地区 L= 16.0m 4,100 千円	
	【平成 22 年度繰越明許費】 小川地区 L= 28.2m 7,582 千円	7,582
建設海岸自然災害防止事業県工事負担金 (建設課) 【事項別明細書 266 頁】	県営事業で実施する次の地区の整備事業に対し負担を行った。	718
	船越前目 海岸護岸嵩上げ 〈事業費 10,255 千円〉 市負担金 718 千円	
	【平成 22 年度繰越明許費】 船越前目 海岸護岸嵩上げ 〈事業費 4,700 千円〉 市負担金 329 千円	329
港湾整備事業県工事負担金 (都市計画課) 【事項別明細書 266 頁】	船舶の安全性の向上と離島航路利用者の利便性、安全性を確保するため港湾整備を行った。平戸港においては、歩行者のオランダ商館までの動線確保のために栈橋タイプ遊歩道の整備に着手した。	11,818
	①平戸港地域自立活性化事業 〈事業費 19,580 千円〉 市負担金 2,692 千円 浮栈橋改良 1 基	
	②田平港地域自立活性化事業 〈事業費 36,840 千円〉 市負担金 5,066 千円 道路(改良) L=98m	
	③大島港改修事業(旧：統合補助)(神ノ浦地区) 〈事業費 25,200 千円〉 市負担金 3,150 千円 浮栈橋補修 1 基	
	④平戸港他県単改修事業 〈事業費 3,640 千円〉 市負担金 910 千円 側溝蓋等整備 一式	

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,330			670	
5,750	6,100		350	市の災害危険箇所指定された地域の崩壊防止工事の施工により、周辺住民の生命・財産を守ることができた。
3,791	3,600		191	
			718	護岸工事の施工により、高潮等からの災害を防止するとともに、海岸の浸食を防止し、国土の保全が確保された。
			329	
	4,800		7,018	港湾整備を行ったことにより、船舶の安全性の向上と離島航路利用者の利便性、安全性が確保された。

事業名	事業内容	事業費
港湾整備事業県 工事負担金 (都市計画課) 【事項別明細書 268 頁】	<p>【平成 22 年度繰越明許費】</p> <p>①平戸港地域自立活性化事業          &lt;事業費 22,000 千円&gt; 市負担金 3,025 千円          浮棧橋改良 一式 調査設計 一式 補修 一式</p> <p>②平戸港地域住宅効果促進事業          &lt;事業費 12,000 千円&gt; 市負担金 1,500 千円          ボードウォーク 測量設計等 L=95m</p> <p>③大島港改修事業(旧：統合補助) (神ノ浦地区)          &lt;事業費 34,800 千円&gt; 市負担金 4,350 千円          浮棧橋補修 1 基</p>	8,875
平戸港交流広場 整備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 268 頁】	<p>【平成 22 年度繰越明許費】</p> <p>&lt;地域活性化・きめ細かな交付金事業&gt;          商店街や観光施設に隣接し、市民や観光客の憩いの場及び各種イベント会場として広く活用されていることから、施設利用者の利便性向上のため、施設の改修を行った。</p> <p>①平戸港交流広場整備工事 893 千円          イス設置 5 基・車止設置 36 基・区画線設置他</p> <p>②平戸港交流広場整備工事(2 工区) 420 千円          交流広場トイレ周り洗出舗装 一式</p> <p>③交流広場トイレ整備 285 千円          合併浄化槽ブロワー取替</p>	1,598
都市計画マスター プラン策定事業 (都市計画課) 【事項別明細書 270 頁】	<p>本市にふさわしい都市の将来像の実現に向けた指針となる都市計画マスタープランの策定を 3 カ年かけて行う。</p> <p>・平戸市都市計画マスタープラン策定業務 一式 3,600 千円          ・その他事務費 256 千円          ・期 間 平成 23 年度～平成 25 年度</p>	3,856
屋外広告物実態 調査台帳作成事業 (都市計画課) 【事項別明細書 270 頁】	<p>&lt;緊急雇用創出事業臨時特例基金事業&gt;          景観条例の施行により、市内全域が長崎県屋外広告物条例の適用範囲となることから、現地調査を行った。</p> <p>・屋外広告物調査業務委託 4,200 千円          屋外広告物の調査、データ整理・入力</p>	4,200
都市公園施設整 備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 272 頁】	<p>【平成 22 年度繰越明許費】</p> <p>市内に設置している都市公園の利便性向上と安全性の確保のため、老朽化した施設を改修し、利用者の憩いの場として整備を行った。</p> <p>・亀岡公園石積改修工事 2,678 千円          石積工 一式</p>	2,678

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,400		7,475	
1,021			577	この事業を行ったことにより、施設利用者の利便性が向上され、安らぎと憩いの場として提供することができた。
			3,856	平成 23 年度においては、アンケート調査を行い、既都市計画マスタープランの検証と現在の都市計画区域における課題の整理を行ない、現況の把握ができた。
4,200				この事業を行ったことにより、市内の屋外広告物の掲出状況等を把握することができ、基準に基づいた指導・改善をできるようになった。併せて、緊急雇用により雇用の創出につながった。  新規雇用失業者数 4 名
			2,678	市内に設置している都市公園の利便性向上と安全性の確保のため、老朽化した施設を改修することで、利用者の憩いの場としての機能が向上した。

事業名	事業内容	事業費
街なみ環境整備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 272 頁】	平戸城下旧町地区街なみ環境整備事業計画の整備方針の、「歴史を活かした歩いて楽しいまちづくり」実現のため、町屋 8 棟の修景補助を行うと共に、公共施設整備として電線地中化、及び道路美装化、消防施設整備、公共施設修景を実施した。加えて魚の棚町・職人町の事業計画策定を行った。 ①修景施設整備(崎方地区) 11,994千円 整備棟数 3棟 ②修景施設整備(四町地区) 19,990千円 整備棟数 5棟 ③電線類地中化共同溝整備工事 8,866千円 引込管 一式 建物事前調査業務委託 一式 地質調査業務委託 一式 詳細設計業務委託 一式 ④地区施設整備 22,939千円 道路測量業務委託 一式 道路美装化工事(崎方) 一式 道路美装化工事(四町) 一式 ⑤消防施設整備(消防格納庫) 2,520千円 消防格納庫新築 1棟 ⑥公共施設修景整備 4,179千円 旧大島フェリー待合所修景設計委託 一式 旧大島フェリー待合所修景 1棟 ⑦事業計画策定 1,575千円 魚の棚町・職人町事業計画策定業務委託 ⑧その他事務費 273千円	72,336
【事項別明細書 274 頁】	【平成 22 年度繰越明許費】 ①電線類地中化共同溝整備工事 1,546千円 連携施設整備 一式 ②地区施設整備(崎方地区) 26,002千円 道路美装化工事 一式 ③地区施設整備(四町地区) 2,078千円 小公園整備 一式 ④消防施設整備(消防格納庫) 43,027千円 用地費 一式 補償費 一式 消防格納庫新築 1棟 ⑤その他事務費 104千円	72,757
美しいまちづくり推進事業 (都市計画課) 【事項別明細書 272 頁】	特徴的で魅力ある景観資産を後世に残していくことを目的に、長崎県の景観資産に登録されている松浦史料博物館閑雲亭について、経年による老朽化対策の葺き替えを行った。同様に、田平町山内免の鮎川邸について風呂・玄関等の補修を行った。また、広告景観モデル地区内において屋外広告物の除去、改修に対し助成を行い、街なみ景観と調和し魅力あるものとした。 ①景観資産助成事業 整備棟数 2件 8,000千円 ②屋外広告物助成事業 整備件数 3件 658千円	8,658

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
44,539	15,000		12,797	城下旧町地区において、平成17年度から23年度までに、電線類地中化や地区施設を整備するとともに修景施設82棟を整備したことにより、歴史的な趣のある街なみが形成されてきた。また、魚の棚町・職人町地区も新たに事業計画を策定するなど住民の街づくりに対する意識が向上し、城下旧町地区内全体にまちづくりの気運が高まった。
42,237	28,400		2,120	
4,329			4,329	この事業を行ったことにより、歴史的価値がある平戸の重要な景観資産を後世に残すことができた。また、城下旧町の通りの看板について、歴史的景観と調和した魅力あるものとすることができた。

事業名	事業内容	事業費
大島村神浦地区街なみ環境整備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 272 頁】 【事項別明細書 274 頁】	大島村神浦地区の伝統的な街なみを活かしながら、地域住民や来訪者の利便性向上を図るため案内所の整備に着手した。 ①地区施設整備 9,143千円 設計業務委託 一式 案内所整備工事 一式 ②その他事務費 306千円	9,449
【事項別明細書 274 頁】	【平成22年度繰越明許費】 ①地区施設整備 33,371千円 設計業務委託 一式 用地買収 一式 家屋補償 一式 施工管理業務委託 一式 小公園整備(公衆便所他) 一式 ②その他事務費 54千円	33,425
まちづくり総合整備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 274 頁】	平戸市北部地区の「美しいまちづくり支援地区」及びその周辺地域におけるまちづくりとして、平成 21 年度に策定した「都市再生整備計画」に基づき、都市計画道路亀岡循環線、平戸観光交流センターの整備に着手した。 ①亀岡循環線整備 48,729 千円 用地測量業務 一式 建物事前調査業務 一式 建物補償調査業務 一式 用地費 3 件 補償費 2 件 ②平戸観光交流センター(仮称) 2,316 千円 建物補償調査業務一式 ③その他事務費 2,274 千円	53,319
【事項別明細書 274 頁】 【事項別明細書 276 頁】	【平成22年度繰越明許費】 ①亀岡循環線整備 16,265 千円 業務委託料 一式 ②平戸城修景護岸工事 16,371 千円 施工延長 L=41.73m ③その他事務費 55 千円	32,691
高齢者向け優良賃貸住宅等家賃低廉化事業 (都市計画課) 【事項別明細書 276 頁】	居住用住宅を必要とする60歳以上の高齢者向け優良賃貸住宅(希望の里 ひかり)へ入居する収入基準以下の高齢者の家賃減額分を助成する。 ・家賃減額補助 1,078 千円 対象戸数:10 戸(管理数 20 中、10 戸ずつを市・県が助成) 延べ 119 月	1,078

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,571	4,600		278	大島村神浦地区の伝統的な街なみを活かしながら小公園を整備することで、地域住民や来訪者の利便性向上を図られた。
16,766	15,800		859	
20,417	31,000		1,902	亀岡循環線の用地測量や補償費の算定を行い、用地の取得や補償契約を取り交わし、工事にスムーズに着手する準備が完了した。 また、平戸観光交流センター(仮称)の建物補償費の算定を行い、事業に着手する準備を進めることができた。
14,072	17,700		919	
485			593	この補助事業を行ったことにより、高齢者が安心して居住できる住宅を提供することが出来るとともに、入居高齢世帯の負担軽減を図ることができた。

事業名	事業内容	事業費
公営住宅整備事業 (都市計画課) 【事項別明細書 276 頁】	入居者の生活の安全及び居住環境の向上を図るため、老朽化した既存住宅の外壁改修及び屋上防水等の改善を行った。 ・里団地E・F棟外壁・屋上防水工事 15,213千円 ・馬の元団地解体工事 3,392千円 ・稗田岩の上住宅法面復旧工事 830千円 ・市営清水川住宅B・C棟量水器取替工事 1,386千円 ・土地分筆登記委託料 641千円	21,462
【事項別明細書 278 頁】	【平成22年度繰越明許費】 ①清水川住宅浄化槽改修工事 1,281千円 ②上大垣住宅排水溝整備工事 3,150千円 ③大膳原・下大垣住宅階段手すり等整備工事 670千円 ④辻住宅擁壁改修工事 2,730千円 ⑤里団地フェンス改修工事 1,704千円 ⑥山内団地換気口金具取替工事 782千円 ⑦永田団地浄化槽補修工事 1,134千円 ⑧永田団地側溝等整備工事 1,105千円 ⑨里団地側溝整備工事 1,197千円 ⑩里団地窓改修工事 1,029千円 ⑪下亀団地外側溝整備工事 1,011千円 ⑫大久保団地側溝等整備工事 1,856千円 ⑬大久保団地排水暗渠等整備工事 180千円 ⑭飛石・犬場住宅側溝整備工事 430千円 ⑮飛石住宅簡易水洗化工事 1,418千円 ⑯代作・友草住宅舗装工事 1,292千円 ⑰友草住宅フェンス設置工事 819千円 ⑱小田之平団地屋根防水補修工事 346千円 ⑲上川団地漏水配管改修工事 296千円 ⑳外灯LED化取替工事(全地区) 16,312千円 ㉑中の原・里団地等震災関係整備 3,575千円	42,317
大久保団地公営住宅建設事業 (都市計画課) 【事項別明細書 278 頁】	良質な住宅を供給するとともに、入居者及び地域の生活環境を整備するため、次の住宅建設事業を行った。 《地域住宅交付金事業》 ①建築工事 23,900千円 木造2階建 1棟 建築面積 A=233.43㎡ 2DKタイプ 6戸 延べ床面積 A=351.22㎡ ②屋外付帯工事 一式 3,400千円 ③機械設備工事 2,400千円 ④既設住宅解体工事 4,269千円 CB造平屋建 2棟 建築面積A=330.2㎡ 増築部A=88.5㎡(単独) ⑤遊具移設工事 一式(単独) 689千円 ⑥電柱移転補償 616千円 ⑦その他事務費 1,681千円	36,955

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,998			15,464	この事業を行ったことにより、老朽化した既存住宅の利便性や安全性が改善され、入居者の生活の安全及び居住環境を向上させることができた。
			42,317	
14,411			22,544	住宅建設事業により、良質な住宅が供給され、入居者が安全で快適な生活ができる居住環境を提供することができた。